

主体的な学びにつながる「体育（保健体育）の学習が好きになる授業」をめざして

体育（保健体育）の学習『楽しいPoint』

- ★目指す動きへの憧れをもたせ習得意欲を喚起！
- ★自由度のある追求と動きの高まりを実感できる！
- ★十分な運動量の確保！

「わかって、できる」と
「できて、わかる」を実感

そのために・・・

【導入】

■目指す動きとの出会いを大切にする

- ・示範や技の紹介で、「やってみたい！」を生み出す
[種目の魅力・面白さ・実態に合った難易度]

【展開】

■見通し→試技→振り返りに自由度と時間を保証し、児童生徒自ら追求できる単元構成と単位時間の流れを大切にする

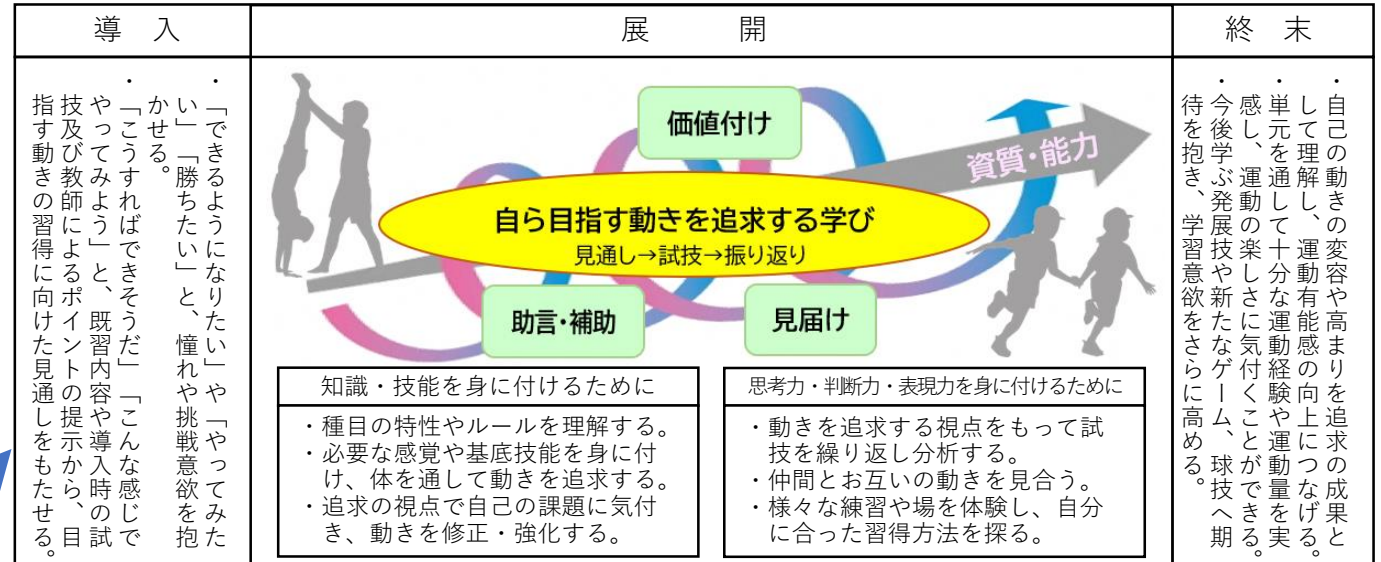
- ・明確な課題提示で目標と動きのイメージをつかむ
[全体課題・チーム課題・個人課題]
- ・追求の仕方を身に付け、自ら課題解決への見通しをもつ
[仲間との交流、ICTの活用、練習の場の選択・設定]

【終末】

■児童生徒の動きの変容・高まりを価値付ける

- ・価値ある具体を全体に伝え、コツと追求方法を広める
[できたこと、できそうなこと、追求の様子、勝敗、記録]

《単元構成》



《単位時間の流れ》

